

八西初戦制す

アイス ホッケー



〒030-0180
青森市第二町5丁目1番09号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2004

インターネット
号外

ご購入のお問い合わせは
東奥日報社販売局



0120-146-5939

ヨム

コウドクサンキュー

24時間受付

大久保(工大) 松尾(八西) 決勝へ 500対500



【アイスホッケー・八西 岡山理大付】第1ピリオド15分11秒、八西・田名部裕太(21)がシュートを決め11点目。南部山アイスアリーナ

第54回全国高校スケート・アイスホッケー競技選手権は2日目の24日、八戸市、三沢市、福地村を会場に、高校日本一を目指した熱い戦いがスタートした。

八戸市の南部山アイスアリーナで行われたアイスホッケー1回戦の八西―岡山理大付(岡山)は、八西が38―0と圧勝した。八西は開始35秒、田名部裕太が先制ゴール。その後も立て続けに得点を重ね、第1ピリオドを終わり14―0。第2ピリオド以降も積極的の攻め続け、完勝した。

福地村のふくちアイスアリーナで行われた1回戦、八高―武修館(北海道)は、

第54回 アイススケート 選手権大会

八高が道大会準優勝の武修館に終始攻め込まれ0―18で敗退、2回戦進出はならなかった。

八戸市の長根公園スケートリンクではスピードスケートが行われ、男子五百メートルで、大久保和充(工大)が38秒91の予選14位のタイムで、県勢ただ一人決勝進出を決めた。

県勢3選手が出場した女子五百メートル予選は、松尾佳枝(八西)が43秒42の同19位のタイムで、唯一決勝進出を果たした。

三沢市の三沢アイスアリーナではフィギュアの男女Aシヨートプログラムが行われた。